

第1号 2023年1月11日



技術グループ第2チーム主任 森 雄一郎
中部大学 機械工学科
2011年卒

技術グループの仕事

こんにちは、技術グループの森です。 私の仕事の一端を紹介します。
現在私が所属している技術グループ第2チームは主に、開発、機械設計を行っています。
その中で今回紹介する仕事は、新規設備として加わったハイテムプレートドライヤー（鶏糞乾燥設備）の大型化設計です。
プレートドライヤーは鶏舎排気中に含まれる廃熱（温まった空気）を利用して鶏糞を乾燥させるための省エネ発想の機械です。
乾燥させた鶏糞はペレット化して高品質有機肥料にするのが今後期待されている活用方向ですが、ピチャピチャの鶏糞の水分調整材にも使用されます。農場では鶏糞の処理が課題となっていることが多いため、鶏糞をただのゴミにするのではなく別の形で利用していく、今後が期待される設備です。

プレートドライヤーの開発にあたり、本社敷地内に試験ユニット稼働の為に試験ハウスを建てて頂きました。描いた図面は600枚以上、自社天津工場で作成しバラバラで届いた部品を自分の手で試験ハウスに組立てていきます。荷重を加えた状態での連続運転で耐久性を評価し、開発開始から1号機の納入までは約5年間かかりました。
本社の稼働展示センターには標準サイズの稼働展示ユニットがありますので、会社説明会に来られた際にご覧下さい。

これまでのプレートドライヤーは1台で10万羽分の鶏糞を乾燥させることができました。農場の大型化にともない機器の能力アップが求められており、今回の開発で24万羽まで対

応できる機械へと進化しました。

プレートドライヤーについては、設計（本社）・製造・工場組立指導（自社天工場）・施工指導（農場）・メンテナンス・アフターと全ての工程を自分が軸となり進んだプロジェクトですが、電気技術や現場施工が得意な先輩、後輩や施工チームのスタッフと協力しながらチームでつくり上げていきます。

試運転が完了し正常に稼働したときは、嬉しさと共に自分への自信を付けることもできました。

設計から施工、そして実際の稼働までかかわることができるので、やりがいの感じられる仕事だと思います。

また、日本各地、海外への出張も少なくありません。

私は中国ではスーパーバイザーとして現地施工指導を、ドイツ、オランダでは展示会や勉強会に参加しました。

ハイテムに入社するまでは英語が苦手な海外にも行ったことはありませんでしたが、海外出張を重ねていくうちに、今では一人でも海外に行けるようになりました。

仕事を通して行動力と度胸がついたおかげでプライベートでも幅が広がったことが、自分の財産であり成長だと感じています。



ハイテム本社 稼働展示センターのプレートドライヤー



試験ハウスにて組立の様子



施工が完了したプレートドライヤー
高さ6m、長さ40mにもなる大型機械です



大量の鶏糞が投入され、乾燥運転中のプレートドライヤー



カラカラに乾燥した乾燥鶏糞の山
重要な資源へと生まれ変わります

アクティブな人生を目指したい元気な皆様のご来社をお待ちしております。